



# 白小だより

学校の教育目標  
『生き生きと行動する子』

## 令和5年度 白鳥小【子ども(=未来)を共に育てるアンケート保護者回答 結果 (詳細版)

今年度は、「学校、保護者、地域が共に同じ方向を向いて子どもたちの背中を押し、未来そのものである子どもたちを支えたい」「学校、保護者、地域がそれぞれの立場で、自分事として子ども(=未来)を育てたい」という主旨から考え、「より自分事として答えることができる」設問に対して回答をしていただきました。

総回答数(122) 回答率(81.9%)

A：そう思う B：だいたいそう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない(数値は%)

設問	A	B	C	D
1 心身ともに健康に過ごせるよう、基本的な生活習慣を整えるための声かけや支援をしている	55.7	43.4	0.8	0
2 家庭学習の見届けや助言、励ましをしている	36.1	51.6	12.3	0
3 困難に向かって努力することや我慢をして取り組むことの価値を伝えている	35.2	57.4	7.4	0
4 努力しようとしていることを励まし、応援している	55.7	43.4	0.8	0
5 よくなるよう努力していることやよいところを褒めている	63.1	32.8	4.1	0
6 周りの人を尊重し、思いやりのある言動をすることの大切さを伝えている	54.1	42.6	3.3	0
7 命を守るために気を付けることや生活のきまり(交通ルールなど)を守ることの大切さを伝えている	65.6	32.0	2.5	0
8 いじめはどんな理由があってもいけないことだと伝えている	75.4	22.1	1.6	0.8
9 読書に親しむ機会や環境を整えようとしている	26.2	41.8	30.3	1.6
10 積極的に体を動かして遊んだり、スポーツをしたりする機会や環境を整えようとしている	39.3	43.4	15.6	1.6
11 ICT機器(スマホ・タブレット・PC・ゲーム機など)やインターネット等を適切に使えるよう、約束づくりをして守らせている	29.5	50.8	17.2	2.5
12 挨拶の大切さや場に応じた挨拶の仕方を伝えている	54.1	41.8	4.1	0
13 進んでお手伝いや掃除をする機会を設けている	30.3	50.0	17.2	2.5
14 ふるさとのよさについて話題にしている	12.3	45.9	36.9	4.9
15 地域の行事や活動に積極的に参加させたり、自分でも参加したりしている	19.7	46.7	31.1	2.5

## アンケート結果より

Q1 基本的な生活習慣を整えることは、健康に学校生活を過ごすことにつながります。お子さんの学校での様子を見ると、概ね表情が明るく、元気に学習や諸活動に取り組んでいます。家庭での丁寧なお声かけやご支援のおかげです。長期休業明けに「すっきりおめざめチェック」を行っていますが、一部で睡眠時間や食事について心配な様子もあります。学校では計画的に健康指導を行いますので、毎月配付しています「ほけんだより」の内容について家庭のサポートをお願いします。

**Q2** 今年度、多くの方に「学習支援パートナー」としてご協力いただきましたことに感謝申し上げます。多くのご家庭で家庭学習の見届けや助言をいただいているおかげで、お子さんは低学年から徐々に基本的な学習姿勢を身に付けています。その姿勢が、授業で意欲的に学ぶ姿につながっています。学校でも常に授業改善に努め、お子さんが自ら進んで学ぶことの充実感を得られるようにしていきます。家庭学習は、学級ごとに一律に提示していますが、「白小ノート」を活用して自分なりの課題に取り組んでみるとよいです。担任が、課題内容の相談をさせていただきます。タブレットの持ち帰りは、担任にお子さんから申し出ていただければ可能です（5・6年生のみ）。お気軽にご相談ください。

**Q3～Q5** お子さんたちは、学校で様々な活動に取り組みます。その中には、得意なことばかりではなく、苦手なこともあります。興味・関心があることに意欲的に取り組めるのは、うまくいったことの達成感や、やり遂げたことの充実感が得られているからでしょう。お家の方からの励ましや認めがあるおかげで、「もっとがんばろう」と前向きなエネルギーをもっていることが感じられます。反対に、嫌いなことや苦手なことに対しては、どうしてもやる気を高めにくいことがあります。しかし、困難を乗り越えて「わかった」「できた」「うまくいった」ことの喜びは大きいです。保護者の方にとっては、子どもたちの成長を感じられる、うれしい瞬間ですね。困っている気持ちを十分に聞いていただき、挑戦する気持ちを応援して下さっているおかげで、あきらめずに粘り強く取り組む姿につながりました。参観日の授業や運動会・にこにこ発表会では、その成果をご覧いただけたことと思います。家庭でもその頑張りを褒めていただき、子どもたちはそのことをうれしそうに伝えてくれました。

**Q6・8** 学校では児童会を中心に「にこにこ宣言」を定め、明るく楽しい学校生活を送るために、仲間と協力して活動を行っています。人権七夕や「にこにこ人権集会」では、相手の気持ちや立場を考えて行動することを確かめ合っています。来年度は、縦割り班である「にこにこ班」活動や児童集会の機会をより充実させ、たくさんのふれあい活動の中で、思いやりの心を育んでいく計画をしています。自分も、仲間も大切に作る学校をつくります。

**Q7** 登校見守りボランティアの皆さまには、いつも児童の安全な登校のためにお力をいただきありがとうございます。学校では、身の回りの様々な危険に対して、自分の身を自分で守ることができる知識と行動力を備えられるよう安全教育をしています。「命を守る訓練」を計画的に実施することに加え、安全な日常生活を送れるよう交通安全指導などを随時行っています。学校外でも、子どもたちだけで自転車に乗ったり、遊びに出かけたりすることがあります。ご家庭でも、交通安全のための声かけをしていただくようお願いいたします。地域にお住いの方からも、町内で子どもたちを見かけた時にお声かけしていただけますと、子どもたちのより確かな安全につながります。どうぞよろしく願いいたします。

**Q9・10・11** 読書や運動は、子どもたちの情操を豊かにしてくれます。また、ICT機器は、学びの多様化に対応し、子どもたちの視野を広げてくれます。子どもたちには、様々な体験活動を通して、心身を鍛えていくことを願っています。個々の興味・関心は異なりますが、適切な環境を整えることで、その効果を高めていきます。読書については、これまでの読み聞かせに加えて、図書室利用の仕方を工夫していきます。運動については、「チャレンジスポーツ in ぎふ」の種目に積極的に取り組むことで体力向上を図ります。ICT機器については、依存傾向やトラブルの原因になっていることも散見されます。ご家庭で見届けや指導のご協力をよろしくお願いいたします。

**Q12・13** 白鳥小学校の子どもたちは、全体的に挨拶の様子が高まってきています。ご家庭や地域の方から見た印象はいかがでしょう。おそらく、それぞれの大人から子どもたちに素敵な挨拶をして下さっていることが、挨拶の習慣につながっているのだと思います。今後も子どもたちに温かいお声かけをして下さるようお願いいたします。学校では、掃除の役割に責任をもって取り組める子が増えています。進んで働くことの喜びや責任感を、お手伝いや奉仕活動を通して高めていきたいと思っております。

**Q14・15** 保護者・学校・地域が共に、子どもたちの未来に資する教育活動を行うことをめざしています。ご家庭でわざわざ何かの機会を作ってふるさとや地域のことを話題にすることは少ないかもしれませんが、総合的な学習の時間と、公民館とのコラボレーション学習（体験）を通して確実な郡上学習の積み上げを行っています。「長良川クリーン作戦がんばったね」「おはやしクラブの演奏で白鳥踊りを踊ったね」などの小さな会話一つ一つが家庭での郡上学習です。ふるさとでの大人の良さをたくさん子どもたちに味わってもらいたいですね。